

スクエア荏原 10周年記念公演  
品川フィルハーモニー・アンサンブル  
『オペラで乾杯』

2023年10月7日(土) 開演14:00(開場13:30)

スクエア荏原ひらつかホール 品川区立荏原平塚総合区民会館



指揮  
河村逸平

バリトン  
パオロ・イングラシヨッタ

ソプラノ  
渡邊 麻子

コンサートマスター  
矢野 翔

ヴェルディ: 椿姫より 乾杯の歌  
モーツァルト: フィガロの結婚 より  
プッチーニ: 蝶々夫人より ある晴れた日に ほか

【7/12(水)発売開始】

WEB (発売初日9:00~)

■品川文化振興事業団 [しながわぶんか](https://www.shinagawa-culture.or.jp)

<https://www.shinagawa-culture.or.jp>



[チケット購入はこちら](#)

窓口 (9:00~)

■スクエア荏原 ■きゅりあん

■メイプルカルチャーセンター

■O美術館(発売翌日以降は10:00~)



[品川フィルHP](#)

■TEKET: <https://teket.jp/5595/24020>

■チケットぴあ: <https://t.pia.jp> (Pコード 248044)

電話 (10:00~) ※座席選択不可

■チケットセンターCURIA 03-5479-4140

<全席指定> 一般 3,500円 学生 2,000円 ※未就学児入場不可

主催: 品川フィルハーモニー・アンサンブル 共催: (公財)品川文化振興事業団  
後援: 戸越銀座商店街連合組合 中延商店街振興組合 武蔵小山商店街振興組合



河村逸平

早稲田大学卒業。

第45回九州ギター音楽コンクール第2位。第24回GLC学生ギターコンクール第2位。2001年には台湾人ギタリスト蘇孟風と台湾にてコンサートツアーを行い好評を博す。その後ウィーンに留学。ウィーン国立音楽大学ギター科にて学び第1ディプロマ取得。またピアニストとしてはハンガリーにて開催されたウィーン宮廷歌手ソナー・ガザリアン女史の講習会において通訳、伴奏者をつとめる。その他ウィーンにて数々のコンサートにピアノ伴奏者として出演。またオーストリア現代音楽協会主催により左手のための作品を集めたピアノリサイタルを開催し好評を博す。帰国後は伴奏者、コレペティトゥア、指揮者として活動する。またヴォイストレーナーとしても定評があり、プロ、アマチュア問わず数々の歌手を育てる。指揮者としては「カルメン」「こうもり」「愛の妙薬」「ラ・ボエーム」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「椿姫」などを含む数々のオペラ、また宗教曲、合唱曲などを各地で指揮している。2016年には日本語最初のオペラといわれているチマッティ作曲のオペラ「細川ガラシア」のオリジナル版の上演指揮を担当し好評を博す。その他ギター伴奏によるヴィンダーマイヤー時代の歌曲の研究者として専門誌への寄稿なども行っている。近年は編曲者としても活動し、数々のオペラ、宗教曲などを様々な編成で編曲する。指揮を星出豊氏に師事。



渡邊麻子

千葉県出身。聖ドミニコ学園卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業 国立ベネデット・マルチェロ・ヴェネツィア音楽院卒業 オペラでは「コシ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージをステファン・エレリーの指揮で歌いデビュー。「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ドン・ジョヴァンニ」のドンナ・アンナ、「シモン・ボッカネグラ」アメリア等を演じるほか、近年ではヴェルディ「アイダ」やプッチーニ「蝶々夫人」などのリリコスピントとしてのレパートリーを得意としている。また2014年ルーカ・モスカ氏作曲による新作オペラ「Il gioco del vento e della luna」ルケットデルフェッロ役を初演し好評を得る。

日本では市川市文化振興財団主催市川市新人演奏会をはじめとした数々の演奏会やサロンコンサート等に出演し日本歌曲やミュージカルナンバーまでレパートリーを広げている。また、2011年香港でチャリティコンサートに出演し成功を収めたほか、2013年パドヴァヴェルディ歌劇場でアイダ、2011年イタリア、サンジョヴァンニロンドのバードレ・ピオ聖堂、2014年ピント大聖堂でビート・クレメンテの指揮によるトラエッタ作曲Miserereのソリストを務める他各種コンサートに出演、国内にとどまらず活動の幅を広げている。ヴェネツィア音楽院卒業時には演奏と論文にて、満点と審査員からの讃賞という最高点を与えられる。第19回市川市新人演奏会最優秀賞受賞。蔵西正道、高橋大海、島崎智子、ダニエラ・ロンギ、ステファノ・ジベッラート各氏、モニカ・ベルタニン氏に室内楽を師事。



パオロ・イングラシオッタ

2013年ベネチアのロッシェニ・フェスティヴァルのアカデミーに参加し、「ランスへの旅」トロンボクでデビュー。2016~18シーズンにスカラ座アカデミーに所属し、スカラ座で「チェネレントラ」ドン・マニフィコ、「ヘンゼルとグレーテル」ペーター、「セビリヤの理髪師」フィガロ及びドン・バルトロ、「アリ・ババ」アリババ役で出演する。主な出演にカルロ・フェリーチェ劇場「コジ・ファン・トゥッテ」グリエルモ、ヴィチエンツァのオリンピコ劇場「結婚手形」ズルック、「絹のはしご」のジェルマーノ、「ブルスキーノ氏」のガウデンツィオ、ティラナ国立オペラ劇場「ラ・ボエーム」マルチェロ、「カルメン」エスカミーリョ、クロアチア国立劇場「ランメルモールのルチア」エンリーコ等がある。また、シヨナル役はイタリア各地の劇場で演じている。2022-23シーズンはイタリア・サヴォーナとノヴァーラの劇場にて「劇場での都合と不都合」プロローコ役で出演。



矢野翔

早稲田大学社会科学部卒業。武蔵野音楽大学大学院博士前期課程修了。

洗足学園音楽大学アンサンブルアカデミー修了。京都国際学生音楽フェスティバルに出演。

熊本県新人演奏会出演。ソリストとして品川フィルハーモニー・アンサンブルとヴィヴァルディ「四季」の「秋」「冬」を共演。ヴァイオリンを猪本乙矢、猪本子、緒方恵、クルト・グントナー、木野雅之の各氏に師事。ローレンツ・ナシュトゥリカ、安永徹氏の指導を受ける。

室内楽をクルト・グントナー、クレメンス・ドル、山口裕之、藤村俊介、永峰高志、井野邊大輔、沼田園子、木越洋の各氏に師事。ウェルナー・ヒンク氏の室内楽マスタークラスを受講。日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、武蔵野音楽大学で客演奏者として活動。

品川フィルハーモニー・アンサンブルコンサートマスター。

東京アカデミック管弦楽団団員、シンフォニエッタ静岡団員。

現在は東京を拠点に、ソロ、室内楽、オーケストラ等で活動している。

LINE公式アカウント

# 友だち募集中

@222fpgos

LINEの「友だち」から、ID検索するQRコードをスキャンしてください

品川フィルハーモニー・アンサンブル:

(Shinagawa Philharmonic Ensemble)

地域の人々に愛されるオーケストラを目指し子供から大人までクラシック音楽をもっと身近に感じて楽しんでいただくためバロック音楽から現代曲まで幅広く演奏。定期公演をはじめスクエア荏原ひらつかホールを主な拠点として、多彩な活動を続けています。2010年創立。

<https://shinagawaphilharmonicensemble.com>



スクエア荏原ひらつかホール 住所: 品川区荏原4-5-28  
東急目黒線「武蔵小山駅」徒歩10分  
東急池上線「戸越銀座駅」「荏原中延駅」徒歩10分